

教育学部教育学科開設予定科目一覧

◎印－必修科目

		1年次	2年次	3年次	4年次	備考
専門教育科目	第1類	◎入門演習 ◎教育基礎論 現代教職論 教育の制度と経営 サイエンスの扉	◎教育心理学 教育課程論 ◎生涯学習論 日本語音声学	特別支援教育論 異文化理解 発達心理学		
	第2類（児童教育）	◎国語概説（書写を含む） 生活概説 音楽概説 体育概説 初等教科教育法（生活）	◎社会概説 ◎算数概説 ◎理科概説 ◎児童英語概説 図画工作概説 家庭概説 初等教科教育法（国語） 初等教科教育法（英語） 初等教科教育法（音楽）	初等教科教育法（社会） 初等教科教育法（算数） 初等教科教育法（理科） 初等教科教育法（図画工作） 初等教科教育法（家庭） 初等教科教育法（体育）		児童教育コースの学生は本欄の科目を中心に履修する予定です。
	第3類（国語教育）	◎国語教育学概論 日本文学概論 漢文学概論	日本語学概論 日本語文法論 日本古典文学研究A 日本近代文学研究A 日本近代文学研究B 漢文学研究A 国語科教育法（概論） 国語科教育法（理論）	日本語史 日本語学研究A 日本語学研究B 日本古典文学史 日本近代文学史 日本古典文学研究B 漢文学研究B 書道A 書道B 国語科教育法（実践） 国語科教育法（応用）		国語教育コースの学生は本欄の科目を中心に履修する予定です。
	第3類（理科教育）	◎理科教育学概論 基礎物理学 基礎生物学 基礎科学実験	基礎化学 基礎地球科学 物理学Ⅰ 化学Ⅰ 生物学Ⅰ 地球科学Ⅰ 物理・生物学実験 化学・地学実験	物理学ⅡA 物理学ⅡB 化学ⅡA 化学ⅡB 生物学ⅡA 生物学ⅡB 地球科学ⅡA 地球科学ⅡB 理科教育法（物理） 理科教育法（化学） 理科教育法（生物） 理科教育法（地学）		理科教育コースの学生は本欄の科目を中心に履修する予定です。
	第3類（英語教育）	◎英語教育学概論 Seminar in English CommunicationⅠ Seminar in English CommunicationⅡ	英語学概論 英語文学概論 英語文学講読 実践英語発音学 教育英文法 Topics in Communication 英語科教育法（概論） 英語科教育法（理論）	英米小説Ⅰ 英米小説Ⅱ 英米演劇Ⅰ 英米演劇Ⅱ 英語史Ⅰ 英語史Ⅱ 英語コミュニケーション概論 異文化間コミュニケーション論 Seminar in English CommunicationⅢ 英語科教育法（実践） 英語科教育法（応用）	第二言語習得論 社会言語学概論 応用言語学概論	英語教育コースの学生は本欄の科目を中心に履修する予定です。
	（教育文化）第3類	教育文化論Ⅰ 探究の思考と技法 図書館概論 図書館制度・経営論 博物館教育論	教育文化論Ⅱ 教育の哲学 教育の歴史（日本） 環境と教育	教育文化特論 教育社会学 教育コミュニケーション論 シティズンシップ教育論 現代社会と社会教育 図書・図書館史	教育の歴史（世界） 子どもの学力と学校教育 インクルーシブ教育論 メディアリテラシー教育論	教育文化コースの学生は本欄の科目を中心に履修する予定です。
	第4類		学習支援実践（インターンシップ）	◎ICT活用の理論と方法 学校経営・学級経営論	安全・防災教育実践 授業づくり実践A 授業づくり実践B	
	第5類			◎専門演習Ⅰ ◎専門演習Ⅱ	◎卒業研究Ⅰ ◎卒業研究Ⅱ	
関する科目に	教職等科		道德教育の理論と方法 教育の方法と技術 生徒指導・進路指導の理論と方法 教育相談の理論と方法	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法 教育実習（小学校） 介護体験実習	教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教職実践演習（小・中・高）	本欄の科目は、教育職員免許状取得に必要な科目となる予定です。
学芸員に関する科目		博物館概論	博物館経営論 博物館資料論	博物館資料保存論 博物館展示論 博物館情報・メディア論 博物館実習Ⅰ（学内実習） 博物館実習Ⅱ（見学実習）	博物館実習Ⅲ（館園実習）	本欄の科目は、学芸員資格に必要な科目となる予定です。
司書に関する科目		図書館情報技術論 図書館サービス概論 図書館情報資源概論	情報資源組織論 情報サービス論 情報サービス演習A 情報サービス演習B 情報資源組織演習	図書館情報資源特論 図書館施設論		本欄の科目は、司書資格に必要な科目となる予定です。
関する科目に	司書教諭			学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性 情報メディアの活用		本欄の科目は、司書教諭資格に必要な科目となる予定です。
社会教育主事に関する科目		市民活動論	生涯学習特論	生涯学習支援論 社会教育経営論 地域社会論 地域文化論 社会教育実習Ⅰ 社会教育実習Ⅱ 社会教育課題研究 教育調査実習A 教育調査実習B		本欄の科目は、社会教育主事任用資格に必要な科目となる予定です。

※掲載内容は予定であり、変更となる場合があります。

教養教育センター

時代に求められる能力の養成

東北学院大学では、2023年度より、教養教育の新たなカリキュラムが始まっています。本学は1886年の仙台神学校の開設以来、「福音主義キリスト教に基づく個人の尊厳の重視と人格の完成」という建学の精神のもとで教養教育を重視してきました。この伝統に立脚し、情報化、国際化する社会の中で求められる能力を養成するため、文系・理系、学部・学科を問わず、すべての東北学院大学生に開かれた新たな全学共通の科目を開講しています。

教養教育を根幹に、
専門教育への学びの枝葉を広げる

東北学院大学の教養教育では、「TGベーシック」を含む「教養教育科目」「外国語科目」「保健体育科目」などを通じて、社会生活に欠かせない「基礎的・汎用的能力」を修得します。その上で、それぞれの専門的学問に対し、より深く多角的で高度なアプローチを実現します。



※1 2027年4月開設予定。
※2 設置届出申請中。設置計画は予定であり、計画内容は変更されることがあります。

全学部共通のカリキュラム

	教養教育科目						外国語科目			保健体育科目	留学科目
	TGベーシック			共通教養科目			第1類	第2類	第3類		
	人間的基礎	知的基礎	課題探究	人文系	社会系	自然系					
1年次	聖書を学ぶ キリスト教の歴史と思想 よき社会生活のためにA (法律) よき社会生活のためにB (福祉) よき社会生活のためにC (健康)	リーディング&ライティング クリティカル・シンキング 情報リテラシー 統計的思考の基礎 科学的思考の基礎	キャリア形成の探究 地域ボランティア活動の探究 課題探究演習	哲学 芸術論 文化の歴史 音楽 倫理学 文学 歴史学 文化人類学 言語論	心理学 社会学 経営学 経済学 法学 日本国憲法 現代の政治 地理学 社会福祉論 ジェンダー論 東北地域論	AI社会の基礎 数理の科学 記号論理学 生命の科学 環境の科学 先端科学と技術 AI社会の基礎	英語ⅠA・ⅠB	ドイツ語ⅠA・ⅠB フランス語ⅠA・ⅠB 中国語ⅠA・ⅠB 韓国・朝鮮語ⅠA・ⅠB	ベーシック英語 英語コミュニケーション	スポーツ実技A スポーツ実技B 体育講義	海外研究B 海外研究C
2年次	共生社会と倫理 科学技術社会と倫理		データ活用による探究 アントレプレナーシップの探究 地域課題の探究			AIデータサイエンス概論	英語ⅡA・ⅡB	ドイツ語ⅡA・ⅡB フランス語ⅡA・ⅡB 中国語ⅡA・ⅡB 韓国・朝鮮語ⅡA・ⅡB ドイツ語コミュニケーションA・B フランス語コミュニケーションA・B 中国語コミュニケーションA・B 韓国・朝鮮語コミュニケーションA・B			海外研究A
3年次	キリスト教学A (キリスト教と倫理) キリスト教学B (キリスト教と宗教) キリスト教学C (キリスト教と文化) キリスト教学D (キリスト教と現代社会)		東北学院史の探究					ドイツ語ⅢA・ⅢB フランス語ⅢA・ⅢB 中国語ⅢA・ⅢB 韓国・朝鮮語ⅢA・ⅢB	英語ⅢA・ⅢB		

※共通教養科目については学科により一部異なります。※2026年3月時点の情報です。

詳しくはこちら



「TGベーシック」の進化

本学の特色である「TGベーシック」は、教養教育の基盤です。2013年度から「TGベーシック」科目群を導入し、教養型私立総合大学としての礎を強固なものとしてきました。全学部の学生が本学で学んだ“証”として身につけておくべき幅広い知識と技能であり、本学卒業生に対する社会からの高い評価にもつながっています。

その「TGベーシック」を、激変する社会により一層求められる「学士力」や「社会人基礎力」の獲得に向けて、2023年度に一部改訂しました。「学士力」はコミュニケーションスキルや論理的思考力、情報リテラシー、問題解決能力などを指し、「社会人基礎力」は主体性や実行力、課題発見力、発信力、柔軟性などを指します。社会が複雑化・高度化する中で、在学中にこれらの能力の土台を育む必要性が高まっています。

例えば、「人間的基礎」科目群の『よき社会生活のためにA・B・C』では、より良い社会生活、健やかな学生生活を送るために必要な知識を身につけます。「知的基礎」科目群の『情報リテラシー』は全学必修とし、社会に出てから必要とされるAI・データサイエンスの基礎的な知識と技能を修得します。また、「課題探究」科目群の『課題探究演習』ではそれぞれの授業で取り扱う課題ごとに学生自らがテーマ設定し、調査を行い、発表・ディベートを行うことなどで、課題発見能力と問題解決能力が培われます。

教養教育センターの教員はこちら



PICK UP！カリキュラム

リーディング&ライティング

大学ではさまざまな授業でレポートを書く機会があります。この授業では、資料を正確に読み取り、議論をしながら理解を深めるワークを通して、レポート作成に必要な読解力を養います。あわせて、レポートの構成や表現、引用の方法などを学び、実践的にレポートを書く力を身につけることをめざしています。

絶対に役立つ基礎スキル
レポート作成を一から学ぶ

法学部 法律学科
1年 遠藤 愛美 さん
(宮城県／東北学院高等学校出身)

レポートの書き方を基礎から学ぶ授業です。情報収集の方法、文献の選び方、文章の構成、引用の方法などを具体的に学びます。読解の回では、新聞記事を精読し、読んだ内容についてグループ内で発表します。講義でインプットしたら実践です。最終課題は2000字程度のレポート作成で、書いたレポートの相互添削にも取り組みます。

私は「スマホ依存」をテーマにし、論文を約40本、書籍を2冊読んで取り組みました。グループワークはみんなが初対面なので初めは緊張しますが、気を遣わず添削しあうことができ、自分の文章を客観的に評価する機会になりました。

正直大変でしたが、すごく役に立つ授業であることは間違いないです！「調べる」「書く」「ディスカッションする」という大学生としての根本的なスキルが、実践を通して身につきます。



東北学院史の探究

東北学院の歴史について、オンデマンド形式(自分の好きなタイミングで視聴できるスタイル)で授業をします。東北学院は、明治時代に「仙台神学校」として創立されました。授業では学校の歴史を学びながら、日本におけるキリスト教の歴史や、東北学院と地域の結びつきなどにも視野を広げていきます。

時代を超えて息づく精神
創設の想いと歴史を知る

法学部 法律学科
3年 蝶 美怜 さん
(宮城県／聖ウルスラ学院英智高等学校出身)

東北学院の設立から現在までを、創設者や歴代学長の言葉を読みながらたどる授業です。本学が時代ごとに選択してきた方向性や社会への貢献、根底に一貫して流れるキリスト教の精神を学びます。「ホーイ」「シュネーダー」「押川」という建物に冠した名前の意味や、彼らがどのような想いを持って生きたか、東北学院に何を託したかということも心に残りました。

私が本学を志望した理由のひとつは、真新しい高層の都市型キャンパスに憧れたからでした。でも、この授業を受けて139年もの長い歴史、その「古さ」のほうにこそ意識が向くようになりました。確固とした礎と先人の意志の積み重ねによって今の本学があり、これからも地域とともに歩む大学として長く続いていく。その歴史の一員となれることに誇りを感じます。

